

株式会社 宮地組 環境行動計画

平成20年 月 日

■ 取組方針

環境基本理念

当社は、社是「我社は社会に貢献する為にあり」の精神を基に建設活動を通して、地域社会の発展と自然環境の保全に努める。

環境行動指針

私たちは、当社の事業活動が環境に及ぼす影響を考慮して次の方針を定め環境保全に対する自主的な取組を展開する。

- ① 省エネルギーにより、地球温暖化防止に努めます。
- ② 省資源（紙使用量の節減）に努めます。
- ③ 廃棄物の削減とリサイクルを進めます。

この方針にそって、全ての従業員が高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように、環境教育を実施します。また、地域での環境保全活動に積極的に参加します。

平成20年 月 日

株式会社 宮地組
代表取締役 刀裨 芳昭

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

<p>目標—1</p>	<p>二酸化炭素の排出量（従業員当たり）を、19年度を基準として21年度までに3%減、1,450（kg-CO₂/人）に削減する</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する。 ② 空調を必要な場所、時間に限定する。（空室の空調は稼働させない。時間は基本的に8時から17時までとする。） ③ 昼休みの消灯、パソコンの電源OFFを徹底する。 ④ 照明器具の点検・整備を半年毎に行う。 <p>（車両の使用に関する取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 社有車1台毎の運行責任者を選任し、オイル交換やタイヤの空気圧のチェック等を行い燃料効率を向上させる。 ⑥ 加減速の少ない（アクセルのむらのない）運転一定速走行に努める。 ⑦ eスタート、早めのアクセルオフを心がける。

<p>目標—2</p>	<p>コピー用紙の使用量を、19年度を基準として21年度までに900kg（5%の削減）に削減する</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用を徹底する。 ② 会議用資料は簡素化する。 ③ 社内のお知らせ等は社内LANの掲示板を利用する。

目標一3	一般廃棄物の削減。資源ゴミの分別を徹底し、リサイクルを推進する。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 排出する一般廃棄物の重量を調べる。 ② 廃棄物は決められたゴミ箱に分別して出す。 ③ ファイル、フォルダーは繰返し使用する。 ④ シュレッダーの使用は機密書類に限定する。

目標一4	環境に配慮したOA機器・事務用品の使用・普及と地域社会への貢献活動を推進する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 社内で使用するOA機器・事務用品・制服などはグリーン製品から選択する。 ② 隔週に、会社周辺の道路を清掃する。 ③ 創立記念日に社員全員による道路清掃を実施する。

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、総務部長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。

- ・教育・研修 毎月の各部連絡会議において、環境保全に関する議題を掲げ、検討する。
- ・四半期毎にデータを収集、整理する。（環境管理担当者）
- ・毎月発行の「安全メッセージ」の中で、環境保全活動の取組状況を記載する。